

「自律」「共生」 ～学力向上 感動の創造 共有・一体感～

南部中学校だより

2023.2.28 第12号



花壇脇に顔を覗かせた「ふきのとう」

おだやかな春の訪れとともに……

南部中学校長 黒見隆久

今年の冬は、例年になく厳しい寒さと大雪に悩まされました。そのたびに学校周辺の除雪や凍結防止対策に追われましたが、今まで（昔）とは違う大きな気象の変化には、人間も柔軟に、機敏に対応できるように十分な備えをしておかなければならないと改めて感じました。

四季がある日本（山陰）では、雪が降るのは当たり前です。その当たり前が繰り返されることによって、四季の自然の豊かさを生み、大地や河川の豊かな潤いと実りをもたらされるのです。そう考えると、天候や気象などの自然現象だけではなく、私たちの周りにある「当たり前」のことを「当たり前にする（できる）」ということは、実はとても大切なことだと思ふのです。

私たちの人生の中には、時折、さまざまな試練〔辛苦（苦しいことや辛いこと）、悲哀（悲（哀）しいこと）、忌避（嫌なこと、避けたいこと）、我慢、忍耐、失敗、困難などのマイナス要素）が訪れ、「当たり前」のことができにくかったり、投げ出したり、あきらめたり、逃げたりしてしまいそうになる時が多々あります。

『天は、乗り越えられないような試練は人に与えない』とも言われますから、きっと私たちは、試されているのではないかと思います。どうやって乗り越えるのか、その知恵と勇気と行動力を、自分の本当の力として身につけることを求められているのだと思います。

南部中学校では、「当たり前（普通）」のことを「当たり前（普通）」にして、一人ひとりが落ち着いて安心した学校生活が送れ、ともに「感動」と「一体感」の共有ができることをめざしてやってきました。1年間のさまざまな体験と心身の成長の具合はどうでしょうか。おだやかな春の訪れとともに、心もおだやかに振り返り、新しい年度への英気を養ってください。（英気：生き生きと過ごす気力、元気、心身のコンディションを整えること。）

3年生は、いよいよ高校受験という大きな「試練」を迎えます。今まで身につけた自分の力で挑戦し、「本物の春」をつかみ取ってください！信じています。

そして3月10日、満面の笑みで南中を巣立っていくのを、少しさびしい気持ちもありますが、楽しみにしています。

3月7日、8日の県立高校入試の健闘を信じつつ、一足早いようですが、

『ご卒業おめでとうございます。』

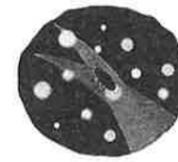
18歳の私へ向けて手紙を書こう ～小1からの9年間で振り返りながら～

3年生は今、小学校1年生からの9年間の学びを終えようとしています。この9年間で自分自身は何を学び、どう成長してきたのか。小学校から綴り続けてきた「キャリアパスポート」を見返しながら、その最後のページに、「18歳の私へ」として、自分への手紙を書きました。その中では、多くの生徒が「まち未来科」で学んだことを書いていました。

「まち未来科」は、地域について理解を深めたり、地域のためにできることは何かを考えたりしてきました。そして、9年間で数多くの人生の先輩と出会い、その度に「自分自身の生き方」を見つめ直し、新たな目標を見つけてきました。

【キャリアパスポート ～18歳の私へ～】

「僕は、小中学校の9年間で、たくさん南部町のことが知れたし、学べました。小学校では、柿のことを学びました。柿の魅力を伝えるため、ポスターをつくり宣伝したりと、様々なことを経験しました。それに、鶴田のごぼうのことを学びました。実際に鶴田ごぼうではなかったけれど、ごぼう作りをしました。収穫したので料理をして、花回廊の花火大会のときに売りました。中学校では、今の南部町には何が必要かという話し合いをしました。実際に、まち未来会議で地域の方の意見を聞くことができ、すごく学びになりました。高校に行っても、南部町のことを忘れず、それに加えて何が必要かを考えながら生活を送ってください。」



「〇〇へ 小学校のときは、柿をつくったり、蛭を観察したり、保育園の子と交流したり、南部町にある桜並木について勉強しました。中学時代は、新型コロナというウイルスが中国で発生して、日々の生活が「change」したよ。3年生の修学旅行で、岡山県的美観地区に来ている人に質問して南部町を再発見しましたよ。このように、9年間楽しく笑って様々な経験を積んできたヨ。もうすぐ16才になる〇〇より」

「昔(15才の時)みたいに、何度も同じ後悔を繰り返していないと嬉しいです。昔の私が考えている私が、今の私に少しでも近づいていたらいいなと思います。全然夢が変わっても大丈夫です。だから、常に自分のために努力するのを忘れないでください。自分がしたいように生きてください。成人です。大人です。その自覚を持って、マナーを守って、友だちを大切に生きてください。たいいていのことは、何かおいしいものを食べて寝ればよくなります。」



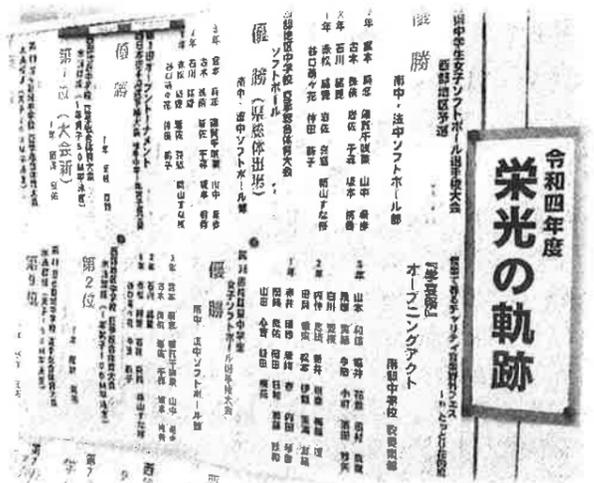
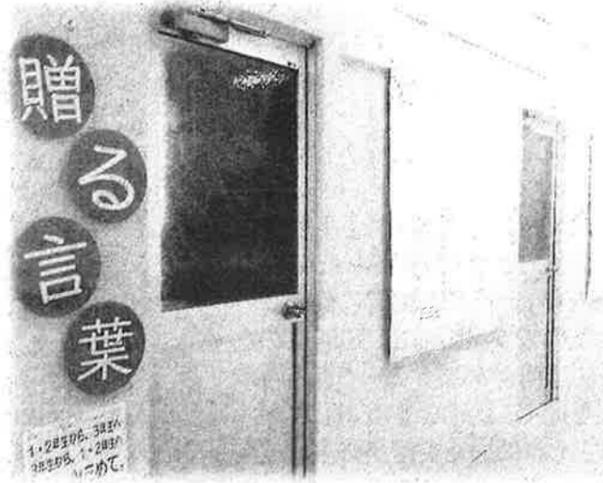
2022.11.16 まち未来会議より



今年も3年生は、「まち未来科」が目指す、「ふるさとの文化や自然、人のあたたかさにふれ、ふるさとに誇りを持って、自分の未来を創っていくとする力」を、しっかりと身につけて卒業していきます。生まれ育った「南部町」のよさを、堂々と語れる15才として…。

「栄光の軌跡」と「贈る言葉」

部室前の渡廊下には、今年も運動・文化・芸術活動等の記録が、「栄光の軌跡」として掲げられています。また、図書委員会の活動で作成した卒業生へのメッセージが、「贈る言葉」として貼られました。そこには確かな努力の跡と、込められた思いが詰まっていて、通る生徒の足を止め、心を温めてくれています。



他人が自分に優れていたとしても、それは恥ぢてはいけません。しかし、去年の自分より今年の自分が優れていないの恥ぢな乗下

出典 (ジョン・ワッデン)

夢はにげない。逃げるのはいつも自分だ。

出典 (夢はにげない逃げるのはいつも自分、高橋)

ひとつでモウ、前に進もうと思うその気持ちが、まわりの進んでるから大丈夫

出典 (本間 ちほり)

忘れたいけれど、その日の想い、ただ日常が僕らの奇跡

出典 (思い出は日常、日常組)

先生から

努力をするとは、ウ○コをする事と同じだ!!

1. 踏んばること
2. 毎日すること
3. (9x7) 水に流すこと
4. 姿は決して人には見せないこと

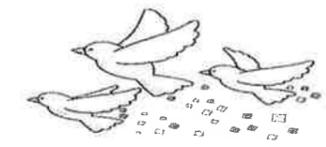
出典 (わかちあひ組のみんなの気持ち～)

株はなくて、ちやとけはあめで、どんどん変わるから...、悪いことばかり続くもんじゃないよ

出典 (ドラゴンボール、小学館ドラゴンボール)

厳しさをなくして執念なし、執念をなくして行動なし、行動をなくして成果なし

出典 (高千穂高校剣道部)



人の夢は、終わらぬ。トーン!!!

出典 (ONE PIECE STRONG WORDS)

夢は近づくと目標に変わる

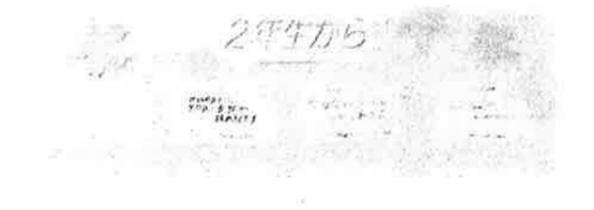
出典 (1/40)

つらさのなかに、よろこびがある

出典 (「くまのプーさん」)

1日ずつ、人生最高の日にしよう

出典 (ジョン・ワッデン)



「学校評価アンケート」

先日、配布いたしました「学校教育アンケート」では、多くの方にご回答いただきありがとうございました。今後、集計・分析し、来年度のよりよい学校づくりのために活用させていただきたいと思っております。なお、分析結果は後日、文書及びホームページでお伝えいたします。



南部中学校
ホームページ
「南中 NOW!」